

第8回 よみがえれ！ トキ

佐渡「文弥人形」上演会

佐渡の暮らしとともに息づく伝統芸能

『トキを育むお米』の生産者らが一座を組む、野浦双葉座が今年もやっています。
野生の「トキ」が最後まで生息していた佐渡島の野浦地区で、重要無形民俗文化財として受け継がれる「文弥人形」。太夫の弾き語りとともに舞い、踊り、演じる人形に心ふるわすひと時をお楽しみください。



演目

【祝いの舞】
春駒



【文弥人形】

一、『孕常盤』より

「弁慶五條の橋」

二、『一の谷嫩軍記』より

「菟原の里」

林住家の段」

特典

『トキを育むお米』
3合 (450g)
プレゼント

3月5日(日)

受付開始: 13時より

開演: 13時30分 (15時30分終演予定)

会場: 四谷ひろば講堂 (東京おもちゃ美術館1階)
東京メトロ丸の内線「四谷三丁目駅」
2番出口より徒歩5分

入場料: 500円

※写真はイメージです。



『トキを育むお米』生産者



佐渡島の東側に位置する野浦・片野尾地区。日本海が山にせまり、棚田が広がるこの小さな集落に、「トキと人が共に暮らせる環境を取り戻そう」と奮闘するパルシステムの『トキを育むお米』の生産者らが一座を組む、野浦双葉座があります。座員は、米作りや漁など生業のかたわら、厳しい稽古を重ねています。東京での上演会は今年で8回目。放鳥が進み、いまでは170羽を超えるに至ったトキのように「文弥人形」の伝統を伝えています。

主催：よみがえれ！ トキ 文弥人形上演会実行委員会

お問い合わせ よみがえれ！ トキ 文弥人形上演会実行委員会事務局 (パルシステム連合会 交流政策課) TEL 03-6233-7207 (月～金10:00～17:00)

pal*system

よみがえれ! トキ 文弥人形上演会 四つのテーマ

- ◆産直を通して、地域社会や環境を守る運動を広げていきます。
- ◆有機農業、環境保全型農業を進めていきます。
- ◆伝統芸能を通じて、都市と農村の文化交流を進めていきます。
- ◆作る人、食べる人、すべての人が協力していきます。



文弥人形と野浦双葉座の人々

「文弥人形」は、佐渡島の伝統的な人形芝居。島内には10座ほどありますが、そのなかでも最大規模を誇るのが野浦双葉座です。昭和54年、初代座長、臼杵司（うすきつかさ）氏ら8人の有志による発足以来、後継の参加も続き、現在では20～30代の若手も加わる一座となっています。座員の大半は、『トキを育むお米』の生産者。半農半漁の暮らしをしながら、島内外で500回以上の公演を重ねています。



トキを守り、棚田の米作りを守る

佐渡島では2008年以来トキの放鳥・野生化への活動が続いていますが、その鍵のひとつになっているのが、トキのエサ場となっている野浦双葉座の座員らが耕す「田んぼ」です。パルシステムと産直提携を結ぶ野浦・片野地区では、行政とも連携しながら環境保全型の農業を実践し、生きものを育むための池（ビオトープ）を作り、トキも人もすみやすい、自然と共生する米作りをしています。



演目・あらすじ

文弥人形

はらみときわ べんけいごじよう はし
『孕常盤』より「弁慶五條の橋」\ 若手が演じます /

今から800余年前（平安時代後期）、平清盛（たいらのきよもり）に捕えられた牛若丸は、幼くして京都の鞍馬寺（くらまでら）に預けられ十余年の月日を過ごしていました。源氏再興の思いを胸に武芸に励むなか、悲願達成には腕の立つ家来が必要と夜な夜な京の五條の橋のたもとに立ち、「千人斬り」を始めます。そして、今夜で千人めという晩にやってきたのが比叡山の西塔に住む武蔵坊弁慶。ふたりの戦いやいかに!?

太夫／後藤 唯 人形／弁慶・山本 英樹 牛若丸・折原菜帆（新人）



「弁慶五條の橋」より

祝いの舞

はりごま
春駒

お正月の門付けや祝いの席で、ユーモラスなせりふまわしや動きで魔を払い、福を祈って舞われる伝統芸能。ユニークなお面や70年前から伝わる装束などにも注目!

地方（唄い方）／
臼杵 秀昭
舞方／臼杵 重信



文弥人形

いち たに ふたばぐんき うばら さと はやしすみか だん
『一の谷 嫩軍記』より「菟原の里 林住家の段」

公家で歌人の藤原俊成（ふじわらのしゅんぜい）の娘、菊の前の乳母をしていた林（はやし）は、菊の前の成長によって暇をとり、故郷の摂津菟原の里で一人暮らしをしていました。ある晩、そこに薩摩守・平忠度（さつまのかみ・たいらのただのり／平清盛の異母兄弟）が突然現れ、一夜の宿を頼みます。忠度が菊の前と恋仲であることを知っていた林は受け入れ、奥へ通します。そこに、勘当していた放蕩息子（ほうとうむすこ）の太五平（たごへい）が家宝の名刀を盗みに入り……。親の元

に盗みに入る息子にあきれれる林でしたが、仕事をあつせんする「人足回し」の茂次兵衛（もじべえ）が現れ、雑兵の仕事があると言い、太五平を送り出します。そのお礼にと茂次兵衛に奥で一杯ごちそうするのですが、そこに忠度の後を追いかけて菊の前が訪ねてきて…。

太夫／山本 宗栄 人形／林：臼杵 昭文／薩摩守忠度：山本 正明／太五平：山形 崇／茂次兵衛：臼杵 春三／菊の前：折原 奈帆／梶原平次景高：臼杵 重信／雑兵：臼杵 満、臼杵 秀昭



太夫／山本 宗栄

このイベントは、以下の団体・企業にご賛同いただいています。

■生活協同組合 生活協同組合パルシステム東京、生活協同組合パルシステム神奈川ゆめコープ、生活協同組合パルシステム千葉、生活協同組合パルシステム埼玉、生活協同組合パルシステム茨城、生活協同組合パルシステム山梨、生活協同組合パルシステム群馬、生活協同組合パルシステム福島、生活協同組合パルシステム静岡、パルシステム共済生活協同組合連合会、パルシステム生活協同組合連合会

■関連企業・団体 SBSゼンツウ株式会社、木徳神糧株式会社、株式会社YUIDEA、株式会社ジーピーエス、協同組合JASMEQ、全農パルライス株式会社

■共催 認定NPO法人日本グッド・トイ委員会、東京おもちゃ美術館

■主催 パルシステム よみがえれ! トキ文弥人形上演会実行委員会

【問い合わせ先】よみがえれ! トキ文弥人形上演会実行委員会 事務局（パルシステム連合会 交流政策課）
Eメール bunyaningyo@pal.or.jp TEL 03-6233-7207

会場

四谷ひろば講堂

（東京おもちゃ美術館 1階）

〒160-0004
東京都新宿区四谷4-20
TEL 03-5367-9601
東京メトロ丸の内線
「四谷三丁目駅」
2番出口より徒歩5分

※駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。

